

令和2年度 学校運営方針

1 教育目標

人格の向上を目指し、民主主義社会の有能な成員として将来の日本を建設するにふさわしい人間を養成する。

2 学校運営方針

基礎学力の充実を図るとともに、基本的な工業の知識・技術を習得させ、社会の急速な変化にも自信を持って対応し得る柔軟で豊かな人間性を育み、地域と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。

3 重点目標と具体的目標

(1) 基本的生活習慣の確立と自律的な生徒の育成

- ① 教職員の共通理解と一致した指導
 - 学年主任を中心として、担副（クラス担当含む）一丸となったクラス経営
 - 生徒指導部と各学年との連携（挨拶の励行・身だしなみ指導の徹底等）
- ② 特別支援教育・教育相談の充実 → 特別支援委員会と各学年との連携
- ③ いじめ防止対策 → 委員会及び推進教員と各学年との連携、外部機関との連携

(2) 基礎学力の定着と学習意欲の向上

- ① わかりやすい授業の展開 → 授業研究、公開授業、授業アンケート、ICT活用、AL等
- ② 基礎学力と学習習慣の定着及び現状分析 → 課題、確認テスト、基礎学力テスト、補習
- ③ 課題研究、実習をとおした学習意欲の向上 → 主体的・対話的で深い学びへ、企業や大学との連携、教科や学科を横断した学習の指導体制を構築

(3) 進路指導(キャリア教育)の充実

- ① 情報の収集と提供、進路相談や面談の充実 → 進路通信、説明会、保護者面談の実施
- ② 就職への対応 → インターシップの実施や職場見学、工場見学、コース選択のガイダンス等
- ③ 進学への対応 → 大学見学、大学等との連携の拡充、コース選択のガイダンス等

(4) 資格取得の充実

- ① 各種検定（英・数・漢・計算）や資格取得、マイスターの取得率向上 → 教務部、進路指導部、学年との連携、各教科との連携

(5) 防災教育、防災体制の充実

- ① 年間を通じた防災教育 → 課題研究、講演会、ボランティア等
- ② 防災体制の確立、緊急連絡体制の整備 → 学校の安全管理、減災対策、職員緊急連絡網、緊急時生徒連絡HP

(6) 学校行事と部活動の充実

- ① 生徒の実態に応じた学校行事の精選。学校行事への積極的な参加と取組
- ② 指導体制の充実、部活動の精選。事故、施設設備へ注意。「新潟県部活動の在り方に係る方針」を尊重。部活動の奨励、加入の増加

(7) 学校のグラウンドデザインについて

- ① 学校の在り方、果たすべき役割をグラウンドデザインにまとめ、教育活動を推進する。